

理事会便り

2014 年度第 13 回理事会 (5 月 28 日 13 時～15 時 30 分 本部会議室)

議決事項

1. 第 10 回通常総代会議案

第 10 回通常総代会に提案する議案内容を全て議決しました。

2. ユニセフ「ネパール緊急募金」の取り組みについて

神奈川県ユニセフ協会からの要請を受け、緊急募金に取り組むことを決めました。今後のユニセフ活動を社会的課題の取り組み・組織的取り組むテーマの一つとして位置付けました。

3. 顧問の選任について

第 10 回通常総代会をもって、山岸副理事長が退任されます。「目指す介護・実施要領」の策定と研修を推進された功績に感謝しつつ、引き続き当生協のご指導を頂くために、顧問に選任しました。

2015 年度第 1 回理事会 (6 月 29 日 13 時～15 時 30 分 本部会議室)

議決事項

1. 高齢協連合会 2015 年度会費の支払いについて

経費予算の見直しと会費の値下げが実現できたことから、2015 年度の会費を支払うことを決めました。2014 年度に未払いとした 100 万円を超える分の支払いは当面見合わせるとしました。

2. 戦後 70 年の取り組みについて

戦後 70 年にあたり、平和を願いながら、組合員から「戦後 70 年・平和の想い」の手記を募集し、機関紙などで発信する取り組みを行うことを決めました。

3. 「憲法 9 条をノーベル平和賞に」を応援する署名活動について

「世界各国に平和憲法を広げるために、憲法 9 条を保持している日本国民にノーベル平和賞を授与して下さい」の趣旨に賛同し、組合員に賛同署名を呼びかけることを決めました。

4. 2015 年度教育研修計画について

教育研修基本方針に基づいて、2015 年度の教育研修計画を決めました。

報告事項 (主な報告より抜粋)

1. 夏季賞与の支給について

常勤職員は賞与支給基準に基づいて 1.3 ヶ月の支給、非常勤職員は、賞与規程に基づいて 0.25 ヶ月を支給することとしました。

経営報告 (5 月末現在の累計実績)

◎ 組合員数	29 名増、2,461 名	◎ 利用高	5 月実績 3,715 万円
◎ 出資金額	10.2 万円減、3,303 万円		累計予算比 101.4%、前年比 100.6%
		◎ 経常剰余	累計実績 -185 万円
			予算比 +260 万円



神奈川高齢者生協機関紙 2015 年 7 月号 NO.163

発行責任者 吉田 隆幸

〒231-0047

横浜市中区羽衣町 2-7-10 関内駅前マークビル 5 階

Te1045-663-8825 Fax045-662-9662

kanagawa-coop@kanagawa.koureikyou.or.jp

神奈川高齢者生協

検索

第 10 回通常総代会、全議案可決・終了しました。



吉田隆幸理事長の挨拶 (要旨)

理事長に就任して 2 年になりますので、当生協の経営・運営について 3 点述べさせていただきます。

一つ目は、当生協の職員は、生協の理念のもとに、まじめに熱心に業務に取り組んで頂いており、着実に利用高が拡大し、2014 年実績で 4 億 5 千万円に達しています。これは評価されるものです。

二つ目は、残念なのは一昨年、昨年と経常剰余が赤字で、2014 年はなんとか黒字化することができましたが、剰余率としては低い結果となりました。

三つめは、そこで本格的な余裕のある健全経営を目指して、新たな経営戦略づくりに着手したいと考え、そのための研究会を半年間進めていくことを決めました。

次に、当生協として 2025 年ビジョンのもとに、2015 年からの 3 ヶ年計画を作成しました。

一つ目は、超高齢社会に向かっていますので、介護需要の増大はますます増えるでしょうが、国の介護保険制度の舵取りによって経営が左右されるので、きめ細かく対応することと、移送サービス等の介護保険外サービスも増やすことが必要と考えています。

二つ目は、当生協の合言葉である「元気な高齢者がもっと元気に」、介護を要する高齢者には「目指す介護」のもとに、質の高い介護サービスを提供することが、当生協発展の原動力だと思いますので、研修活動の充実を目指します。

三つ目は、人材確保の充実です。まだまだ必要な人材を確保できておりません。この点については初任者研修、職員の紹介褒賞制度等を進めていきます。

以上、このような視点から今年も全員で取り組んでいきたいと考えていますので、よろしくお願い申し上げます。

ユニセフネパール大地震緊急募金にご協力下さい！

今年 4 月 25 日ネパールの首都カトマンズを M7.9 の地震が直撃。5,000 人以上の死者を出し(4/28 時点)、広範囲にわたって建物が崩壊するなど、多大な被害をもたらし、子どもたちへの影響が心配されます。

大地震の被害を受けた子どもたちを支援する緊急募金にご協力をお願いします。

神奈川県高齢者生協は、この募金活動に協力し、各事業所と本部で募金を受け付けております。

お預かりした募金は、神奈川県ユニセフ協会にお届けし、ネパールの子どもたちのために使われます。

募金期間：7 月末まで



2014 年に神奈川の地から発信された「世界各国に平和憲法を広めるために、日本国憲法、特に 9 条、を保持している日本国民にノーベル平和賞を授与してください」の運動は、世界に広がり、再び 2015 年のノーベル平和賞候補として正式に登録されました。神奈川県高齢者生協はこの運動に賛同し、署名活動を組合員の皆さんに呼びかけます。

「憲法 9 条をノーベル平和賞に」の署名活動にご協力下さい

- ◎ 署名期間 9 月末締め切り
- ◎ 賛同頂ける方は、周りの方へ呼びかけて下さい。
- ◎ 署名用紙は、各事業所にお申し付け下さい。
- ◎ お預かりした署名は、「憲法 9 条にノーベル平和賞を」実行委員会にお送りします。

◆ 手記の内容
戦時中の体験、現在の世界と日本の動きの中での平和への想いなど自由。川柳、俳句、絵手紙など、形式は自由。文字数 800 字を上限とします。当生協の理念に反する内容や、政党・宗教色が強い手記はお断りする場合があります。

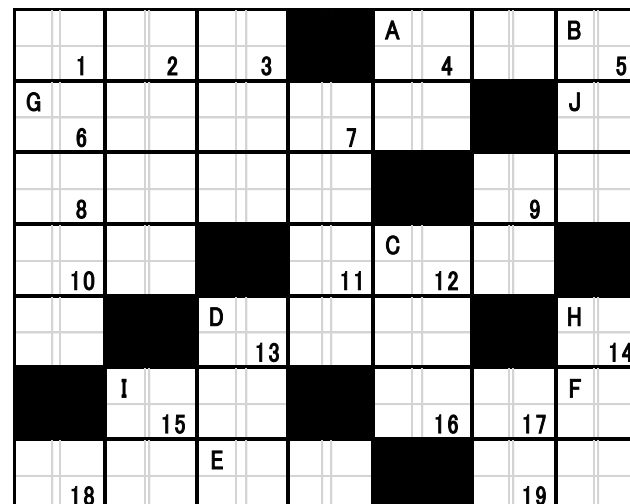
◆ 募集期間、発表
締め切り 9 月末。
到着しだい順次、機関紙かがやいてと当生協のホームページ、高齢協連合会ニュース・ホームページへの掲載で発信します。
ペンネームで発表をご希望の場合は、そのことを明記して下さい。

戦後 70 年・平和の手記募集

クロスワード さあ! 頭の体操ですよ!

作者 宮崎季喜 氏 (相模原市)

今月は片手に辞書とか、PC で検索が必要かも・・・



A	B	C	D	E	F	G	H	I	J

A～J の 10 文字で、言葉を創って下さい。

締め切りは 7 月末 (消印有効)

解答を、葉書か FAX045-662-9662 で本部までお送り下さい。

お便りや趣味の作品の投稿も合わせてお寄せ下さい。

正解者には抽選で、5 名様にクオカードを差し上げます。

5 月号の正解は、「ハクチョウキタヘトブ」でした。

たくさんの方からお送り頂き、ありがとうございます。

抽選で 5 名様にクオカードをお送りさせて頂きました。

ヨコのカギ

1. 船の帆柱。
4. 空を英語で。
6. 食後など歯の間の掃除などに使用。
8. 夜行なう野球。
9. ある人の下に属し行動する人。
10. 目で〇〇。
11. 道路の両端。
13. 見張り、事件が起きないように。
15. 肩〇〇。
16. 日本人はこれが大好き。ワッショイ!
18. 怪しい人、バケモノ。
19. チョン〇〇。

タテのカギ

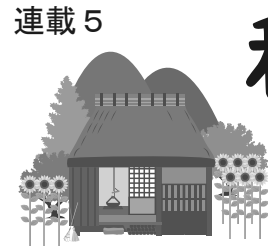
- 1 天の橋立の〇〇〇〇〇〇〇〇〇は有名。
- 2 笑顔を英語で。
- 3 世界最大の自動車会社。
- 4 筋肉・その繊維。
- 5 瓦ふきの屋根、〇〇〇の波。
- 7 中国茶。
- 9 家畜、〇〇肉。
- 12 お部屋を貸します。
- 13 中央アメリカ、西インド諸島に囲まれた海。
- 14 馬の毛色名。
- 15 屋根より高い〇〇のぼり。
- 17 配偶者の女性。

お出かけをサポートします・・高齢者生協の福祉移送サービス

- ☆ 単独で、公共交通機関の利用が困難な方がご利用頂けます。
- ☆ 利用目的は通院、旅行、買い物など自由。
- ☆ 法定の講習を修了した運転手が担当します。
- ☆ 実施地区は、横浜、川崎、相模原、横須賀、藤沢、平塚、伊勢原、鎌倉。詳細は本部・各事業所へお電話を。



連載 5



私の故郷・ふるさと ・古さと・旧さと



皆さんのふるさとをご紹介下さい! どしどし投稿をお待ちしております。

私は、三十年前に娘が嫁いだ信州の上田市が「ふる里」と思っています。

娘の家の近くには千曲川が流れ、遠く北アルプス・ハケ岳も見えます。嫁いだばかりの頃は「淋しい、淋しい」と言っており、私も何度も上田に通いました。

主人と二人で上田に行く度に、山に連れて行ってくれました。おかげで主人と私はすっかり山好きになりました。春は上田城の桜が見事です。五月には山菜採り、夏は高原、秋はきのこ狩りをします。娘夫婦も暇さえあれば山歩きをしています。

あんなに横須賀に帰りがっていた娘も、今では上田が一番と言っています。信州は本当にさわやかで千曲川のほとりの、つけば焼の匂い、佐久の草笛が聞こえて来そうな上田の町が大好きです。私の「ふる里」です。



つけば焼き・・・千曲川で春から秋に行われる伝統漁法「つけ場漁」でとれた新鮮なウグイ（はや）を河川敷に設置された小屋（地元料理店）で、塩焼きや、田楽、揚げ物などでいただく季節の伝統料理です。



大津ケアステーション元気
看護師 渡辺 純子



上田城と桜



組合員の投稿作品

宮崎季喜氏

旅先の駄菓子屋ありて立寄れば

昔なつかし紫蘇パン並ぶ

小雨降る路地裏急ぐろうたけた

佳人の残り香 その香白檀

若き日の花の顔今何処

老人ホームに一人耐える日

事業所だより

ケアステーション希望 藤沢市善行 6-8-32 第2 栄ビル 103

TEL0466-86-5893 Fax0466-86-5894

第 16 回ふじさわ健康まつりへ参加

“ビール”がたくさん残っちゃった！

5 月 24 日(日)医療生協藤沢診療所が中心の、実行委員会主催第 16 回健康まつりへはじめて参加、出店しました。

売り物は鹿児島産の若鳥のから揚げ 3.5k、ビール、茅ヶ崎の障がい者施設のスタッフが作った“花ふうせん”や小物入れなどです。

当日の天気予報は“雨”で心配しましたが、降られずに済みましたが、ビールは 14 本しか売れず見込み違いとなりました。から揚げは辛うじて完売。“花シャボン玉ふうせん”は人気でした。

当日は750名の参加と発表されました。“希望”からは前日の仕込みの方を含め 7 名が参加しました。1, 2, 3等がそれぞれ 10 名も当たるのに、当参加者では歯ブラシが 1 名あたりました。来年はもう少し準備して参加しようと思います。

(のぼりがなびいていなくて残念) (三澤)



第10回通常総代会 総代の発言(要旨)

高井 克彦 総代
予算の組み方、方針と実態が合っていない



料、食材費が多い。何故このような数字になっているのか。

回答・・・ご指摘の方針は、予算が確定し、生協全体の予算が赤字となった段階での方針です。赤字の予算となったので、経費の支出管理をより強めることを明記しました。またご指摘のデイあやりの経費予算は、利用高を大きく伸ばす予算ですので、稼動時間が増えて人件費も比例して増えてきます。リース料はその内訳の一部である送迎車両を利用者数の伸びに合わせて台数を増やす計画です。食材費はおやつ込みで1食800円ですが、外注品をそのまま利用者に提供しているため、利用者が増えると比例してきます。全体として、利用高を187%伸ばす計画で、経費は前年比119%の伸びですので、経費予算は妥当と判断しています。しかし経費が他の事業所と比較して高めとなっていることは事実ですので、効率化の課題があると認識しています。(総代会当日の回答を補強しています。)

2015年度の「出血」を極力少なくするために、経費を効果的・効率的に運用すること、本部、事業所を問わずすすめますとありますが、デイあやりの予算を見ると、人件費、リース

第10回通常総代会 総代の発言（要旨）

齊藤 知子 総代 伊勢原地区
大きく躍進した訪問介護事業所の教訓



結果が出せたのは小さな行動の積み重ねでした。

①ケアマネジャーと細かく連絡とれたこと。
今まではファックスでの送信した実績を手渡しにし、利用者の方の直近の様子をお話しました。意外な反応があり、新規利用者の獲得にもつながりました。また急な依頼にも対応しており、そのための受け皿づくりをすすめ、地域に信頼を得ています。

②スタッフに気持ちよく働けるように心を砕くこと。
チームワークが大切です。スタッフと顔を合わせて悩みを共有したいと思っています。

③4月に行動援護の指定事業所となり、対応出来るサービスの幅が広がることが出来ました。「どんな介護状態の方でも暖かい支援が出来る」事業所に近づくことが出来ました。

望月 まゆみ 総代 平塚地区
困難を乗り越えて



たむらで長く働いていた職員が退職して、別の事業所を立上げ、一部利用者とスタッフがそちらの事業所に移ってしまいました。その影響で、1/3減収となりました。たむらを引き続き利用して下さる利用者の方に迷惑をかけないように、今後の働いてくれるスタッフと一緒に、より良いサービスを提供しようと、一致団結して頑張っています。

営業活動も行ないながら、少しずつ利用者とスタッフも増えてきています。

来年以降は、喀痰吸引の研修も受け、総合サービスを提供できる事業所として、地域に根ざし、当面の目標である、昨年のピーク時戻れるように頑張っていきます。

樫木 操 総代 相模原地区
デイあやとの現状



2014年12月で2年目を迎えることが出来ました。ケアマネなどから評価を頂、着実に利用者を伸ばすことが出来、事業計画をクリアできています。契約利用者は昨年の2倍の40名となり、上期中には黒字に転換できるよう準備を整えています。

成長に伴う課題も浮き彫りになっており、解決に向けて、スタッフ一同より良い方法を模索しています。

石井 吉弘 総代 横浜地区
横浜移送サービスを広げるために



900万人の神奈川県民で、自力で外出が出来ないという方は72万人いらっしゃるそうです。移送サービスへのニーズは多くありますが、まだまだ知られていません。私は元気な高齢者として関わっていますが、元気な高齢者だけでなく、元気な主婦の方にも活動を広げたいと思います。移送サービスをもっと広げるために、社会福祉協議会、地域ケアプラザ、地域諸団体との関わりをもっと強めていくことが必要です。その中で認知度を高めて行きたいと思っています。

田中 秋子 総代 藤沢地区

希望の黒字化達成報告、3ヶ年計画について



5月で開設2年となり、善行の地でようやく訪問事業所として認知されてきたと感じています。スタッフの努力のお陰で、この地域の仕事が増え始め、今年の3月に、黒字化を達成出来ました。4～5月も連続黒字となりました。

3年後の計画ですが、地域の組合員やスタッフが気軽に立ち寄れる「たまり場」が併設できる事業所を目指しています。また常勤職員を2名配置できる事業所を目指します。そのために、スタッフの皆さんと協力して挑戦していきます。

鈴木 重光 総代 川崎北地区
はなみずきの3ヶ年計画



先輩方が作り上げてきたその努力を無駄にしない様、またさらに発展させてゆきたいと積極的な予算をつくっています。

地域を見てみると、事業の可能性のたくさんある場所です。また、積み上げられた作業であるがゆえに、作業の改善をすれば、さらに効率的に行うことができることもたくさんあります。事業所の皆さんと一緒にこの計画を実施するために、事業計画を推進するために早急に人材確保をお願いしたい。ヘルパーさんの不足がはなみずきだけではなく、他の事業所でも発生し深刻な状態です。高齢協としての募集機会をひろげ、アピールの実行をお願いしたい。もちろん事業所でも継続的に取り組みは実施していきます。



篠田 昭二 総代 相模原地区
発表の場づくりをどのように検討するのか

組合員活動の発表の場づくりは、どのように検討されるのか。組合員の活動の実態調査・アンケート調査を、発表の場づくりの検討に加えて欲しい。

回答・・・組合員活動の発表の場づくりは、活動がより元気になり、活動と参加の広がりをつくるうえで大きな効果があると思います。組合員活動の発表の場づくりは、県内の他の生協でも行なっており、そうした事例も学びながら、組合員活動委員会で、検討を進めていきます。ご提案いただいた方法も検討して行きたいと思っています。

小松 良子 総代
理事の業務内容についての質問



今後理事の交代の時期もやってきますが、その時のために、理事の業務内容をお聞かせ下さい。

回答・・・生協法では、第一義的に、理事会の重要事項の議決に参加すること、代表理事の監督・牽制を行なうことが理事の役割としています。当生協では、それに加えて、職員兼務理事は、理事会の決定事項の執行、組合員理事は、理事会の決定事項の執行と組合員活動のリーダー的な役割を持っています。

今後、理事会の機能を高めるために、理事構成や選出方法などの見直し検討をすすめる計画です。